



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,888	1.1	75	△24.3	81	△21.9	55	△17.5
28年3月期第1四半期	1,868	11.8	100	79.1	104	67.4	67	99.8

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 53百万円 (△24.8%) 28年3月期第1四半期 71百万円 (114.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.67	—
28年3月期第1四半期	16.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,300	2,728	63.4
28年3月期	4,470	2,727	61.0

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 2,727百万円 28年3月期 2,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,112	11.5	239	22.1	249	19.2	161	17.5	39.91
通期	8,075	7.9	441	14.5	459	12.5	294	16.5	72.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	4,060,360 株	28年3月期	4,060,360 株
29年3月期1Q	5,723 株	28年3月期	5,678 株
29年3月期1Q	4,054,637 株	28年3月期1Q	4,054,682 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復傾向にありました。しかしながら、国内株式市況の低迷などにより、消費者マインドに足踏みが見られる状況で推移いたしました。また、依然として海外では、アジア新興国などの景気に下振れリスクがあり、今後のわが国への影響が懸念されております。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅取得に対する諸施策が継続、マイナス金利政策による住宅ローンの低金利での推移などがありましたが、本格的な回復には至りませんでした。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業において、集合住宅向けのガス設備機器の新規組み込み件数の増加、中規模建設物の改修防水件数の増加、また、中古マンションのリノベーション物件の販売の増加がありました。しかし、新築戸建住宅向けの各種工事の減少や大規模新築防水工事の受注がなかったことから、低調に推移いたしました。

住宅等サービス事業では、新築戸建住宅向けのシロアリ予防工事及び新規のシロアリ対策工事は減少いたしました。しかし、既設住宅向けのシロアリ再予防工事の受注、床下環境改善の防湿商品の販売に注力したことにより、業績を確保いたしました。

ビルメンテナンス事業では、社員教育を徹底し、高品質のサービスを提供して他社との差別化を図るなどの諸施策を継続した結果、新規受託物件の獲得により、業績は伸長いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,888百万円(前年同四半期比1.1%増)、営業利益は75百万円(前年同四半期比24.3%減)、経常利益は81百万円(前年同四半期比21.9%減)、親会社株式に帰属する四半期純利益は55百万円(前年同四半期比17.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて170百万円減少し、4,300百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加80百万円があったものの、現金及び預金の減少253百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて171百万円減少し、1,571百万円となりました。主な増減は、未払法人税等の減少117百万円及び仕入債務の減少85百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べてわずかに増加し、2,728百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加2百万円があったものの、その他有価証券評価差額金の減少1百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成28年5月10日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,147,958	894,860
受取手形及び売掛金	958,989	964,251
たな卸資産	397,947	478,372
その他	128,840	128,399
貸倒引当金	△4,683	△2,620
流動資産合計	2,629,052	2,463,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	456,237	450,862
土地	1,076,175	1,076,175
その他(純額)	6,693	8,041
有形固定資産合計	1,539,107	1,535,079
無形固定資産		
その他	7,365	7,180
無形固定資産合計	7,365	7,180
投資その他の資産		
その他	295,614	295,010
貸倒引当金	△430	△430
投資その他の資産合計	295,184	294,580
固定資産合計	1,841,657	1,836,840
資産合計	4,470,709	4,300,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	668,244	582,509
短期借入金	60,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	36,600	24,000
未払法人税等	140,734	23,450
賞与引当金	90,756	49,740
完成工事補償引当金	27,400	28,900
その他	228,767	320,765
流動負債合計	1,252,501	1,079,366
固定負債		
退職給付に係る負債	296,638	300,298
長期未払金	23,840	23,840
その他	170,349	168,372
固定負債合計	490,827	492,510
負債合計	1,743,329	1,571,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,366,585	2,369,310
自己株式	△1,260	△1,260
株主資本合計	2,697,210	2,699,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,283	27,796
その他の包括利益累計額合計	29,283	27,796
非支配株主持分	885	493
純資産合計	2,727,380	2,728,225
負債純資産合計	4,470,709	4,300,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,868,216	1,888,319
売上原価	1,349,042	1,359,160
売上総利益	519,173	529,158
販売費及び一般管理費	419,073	453,359
営業利益	100,100	75,799
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	657	742
受取手数料	561	788
受取保険金	191	360
受取賃貸料	3,282	2,527
その他	1,657	3,206
営業外収益合計	6,357	7,632
営業外費用		
支払利息	257	100
賃貸費用	1,064	1,324
その他	325	100
営業外費用合計	1,646	1,524
経常利益	104,811	81,907
税金等調整前四半期純利益	104,811	81,907
法人税、住民税及び事業税	52,808	27,630
法人税等調整額	△14,495	△792
法人税等合計	38,312	26,837
四半期純利益	66,499	55,069
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△681	△371
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,180	55,441

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	66,499	55,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,717	△1,487
その他の包括利益合計	4,717	△1,487
四半期包括利益	71,216	53,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,897	53,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△681	△371

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,154,184	350,574	363,457	1,868,216	—	1,868,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	755	701	215	1,671	△1,671	—
計	1,154,939	351,276	363,672	1,869,887	△1,671	1,868,216
セグメント利益	57,586	75,974	26,111	159,672	△59,572	100,100

(注) 1. セグメント利益の調整額△59,572千円には、セグメント間取引消去6,396千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,968千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,144,573	355,753	387,992	1,888,319	—	1,888,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	660	360	1,026	△1,026	—
計	1,144,580	356,413	388,352	1,889,346	△1,026	1,888,319
セグメント利益	35,479	68,385	24,556	128,420	△52,620	75,799

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,620千円には、セグメント間取引消去7,246千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△59,867千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。